

いきな

ちば

んちゅう

小中一貫広報誌

小野南中学校区広報部会

南中校区の
よさを地域に
届けよう！

令和5年 後期号

【小野南中学校校区 小中一貫教育目標】

ふるさとを愛し、世界に学び、未来を切りひらく児童生徒の育成

—かしこく(学力向上)・やさしく(思いやり)・たくましく(自立)—

心の通い合う 南中校区を目指して！ 「児童会・生徒会交流会」

～現在各校が取り組んでいる児童会・生徒会活動について交流しました！～

各校の取組から学べること、3校が連携して取り組める活動を考えていきました。

【来住小学校児童会役員の感想】

・小野南中学校や市場小学校では、いろいろな取組をしていて、特にいいなと思ったのは「全校遊び」「市場っこニュース」です。今日知った取組はすべて、みんなが楽しめる学校にする、いじめや差別をなくすような取組で素敵だなと思いました。清掃の取組もあって、みんなが過ごしやすい学校にするための取組も行っていることが分かりました。今日のことをふり返ってよりよい来住小学校にしていきたいです。



【市場小学校児童会役員の感想】

・今日の交流をして、取組は同じだけど考え方がちがうというところが不思議に思いました。また、市場小学校で取り組みたいことは、小野南中学校の*15・3・1、来住小学校のシトラスリボンがいいなと思いました。5・3・1では小野南中学校に行ったらすぐできるように、*2シトラスリボンは、相手を大切にするために市場小学校でも取り組みたいなと思いました。



*1 5・3・1…5分前行動、3分前着席、1分前私語なし

*2 シトラスリボン…友達を大切にする取組

【小野南中学校生徒会役員の感想】

・どちらの学校もよく考えて色々な取組をしているんだなと思いました。それぞれの行った取組の良い点、課題点を共有できたので、小野南中学校でも生かして取組をしていきたいです。違う学校の人と話せる機会は少ないので、この交流を大切にして、これからの中学校生活へ生かせるようにしたいです。また、違う視点で考えて話し合えたので面白いと思いました。仲間づくりには人と関わる機会が増えることが大切だと思いました。



市場小学校

○修学旅行

10月3日(火)から4日(水)の2日間、奈良・京都に行きました。今まで教科書の中にあった歴史的建造物を実際に見て、その偉大さを感じることができました。また、班別活動では、先生に頼らず、自分たちの力で活動をやり遂げました。貴重な思い出、そして成長することができた修学旅行になりました。



【児童の感想】

- いろいろな大仏やお寺は、昔の人たちのさまざまな意味を込めてできていて、その意味と大仏やお寺が国の宝や世界の宝になっているすごい物だと知りました。このことを知ったので、大切にしていきたいと思います。
- 学年目標を実現できたことは班長としての役割を果たしたことです。1日目よりも2日目の方が班別行動でばらつきなくまとまり、人数確認や並ばせることができました。修学旅行でたくさん学んできたことは、普段の学校生活で生かして、学んできたことをOにしないように生活していきたいです。

○小中一貫特別算数授業

12月8日に小野南中学校の先生が来られ、算数の授業をしていただきました。中学校の先生との出会いに、初めは緊張したようですが、わかりやすくて楽しい学習だったようです。



来住小学校

○修学旅行

たくさんの物を見聞きし、充実した2日間となりました。先人の功績を偲び、その歴史を学習しました。



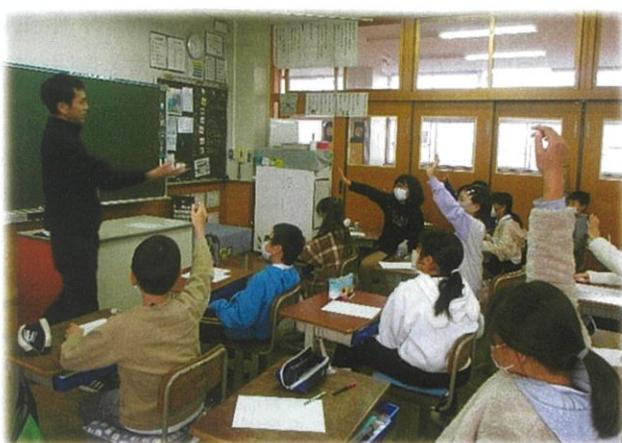
○マラソン大会

青空のもと、小野南中学校の生徒に励まされながら、一生懸命ゴールを目指しました。



○小中一貫特別算数授業

頭を悩まし、あれこれ考え、答えを熱心に考えました。思いついた答えは…。



小野南中学校

9月 体育祭



今年も9年生からの挑戦状を受けました。まだまだ、負けません。

全校生が、赤組、白組、青組に分かれ、応援合戦や学年演技、リレーに取り組みました。



<生徒の感想>

この最後の体育祭は、一人ひとりが輝いた体育祭だったと思います。私もみんなを代表して出た競技や仕事など忙しかったけど、やりがいがあって楽しかったです。そして、8年生や7年生の活気も伝わってきたし、みんなが団結できたからこそ、最高に楽しくて思い出に残る体育祭になったと思います。

小野南中学校では、『にじ～明日へつなげる愛のかたち』をテーマに、7年生はSDGs、8年生は身近な人権課題、9年生は平和のために自分たちができるについて考えました。

<生徒の感想>

人権弁論大会は3つとも違う話題だったけれど、すべて「相手をよく考える」ということが大切だと思いました。見た目で判断しない、相手を傷つけたり、きつい否定の言葉を使ったりしないなど、相手がマイナスにとらえることがないようにしたいです。

11月
人権フィナーレ



あいさつ活動(8年生)

2校の小学校でも実施しました。



本年度は4年ぶりに学年合唱が復活し、学級の曲と合わせて、日々切磋琢磨しながら練習をしました。特に9年生は、学年やクラスの団結力を発揮し素晴らしい歌声を響かせていました。

<生徒の感想>

私は、歌うことの楽しさ、仲間と協力する大切さを学びました。本番が近づくにつれて自然と頭の中で曲が流れてきて、歌うことの楽しさを感じました。こういった経験をすることはもうないのかもしれません。MFの雰囲気、みんなの歌声、緊張感など大人になったとき、ああ、あの時よかったなと思えると思います。今回のMFでの思い出を大切にしていきたいです。